３　社会教育系施設（公民館等）

NO.	施設名称	NO.	施設名称
1	美馬郷土博物館	7	岩倉教育集会所
2	美馬教育集会所	8	旧長岡家住宅
3	青木邸	9	三島教育集会所
4	脇町図書館	10	谷口公民館
5	猪尻公民館	11	三木家資料館
6	拝原教育集会所		

３　社会教育系施設（公民館等）

（１）施設概要

施設名称	美馬郷土博物館	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	美馬町字願勝寺８番地	総延床面積（㎡）	79.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
美馬郷土博物館	79.00	木造	昭和 32 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設の維持管理は、隣接する願勝寺に委託している。建築から 60 年以上経過しており、修繕や耐震化が必要である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	現在計画中である郡里廃寺跡整備計画の内容次第では、施設の新設や統廃合の可能性がある。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		外壁に剥落あり	
外壁に亀裂あり		天井に漏水の痕跡あり	

（１）施設概要

施設名称	美馬教育集会所	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	美馬町字宮前 239 番地	総延床面積（㎡）	109.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
美馬教育集会所	109.00	木造	昭和 43 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	維持管理のため、修繕等を実施しているが、施設全体が老朽化してきている。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		竪樋に破損あり	
施設内部		天井に漏水の痕跡あり	

（１）施設概要

施設名称	青木邸	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	美馬町字宮前 225 番地	総延床面積（㎡）	682.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
母屋	324.00	木造	大正 4 年度	旧
倉庫	156.00	木造	大正 4 年度	旧
土蔵	108.00	木造	大正 4 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、国登録有形文化財に指定されており、今後も文化財として適切な維持管理が必要である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	―

（４）現地画像

母屋		倉庫	
土蔵		土蔵 破風板に破損あり	

（１）施設概要

施設名称	脇町図書館	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	脇町大字脇町字突抜町 154 番地 1	総延床面積（㎡）	1,210.00

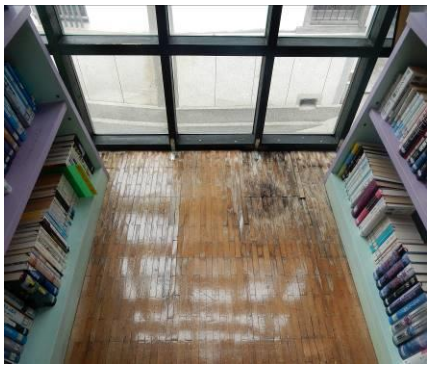
（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
図書館	803.00	RC 造	昭和 61 年度	新
屋台倉庫	222.00	木造	昭和 22 年度	旧
集会所（和室）	65.00	木造	昭和 22 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、用途変更を行う予定であり、その際、改修及び修繕を行うため、新たな費用等の検討が必要である。
基本的な方針	利活用等の検討を行う。
基本的な考え方	平成 29 年 12 月をもって閉館し、サテライトオフィスとして機能転換する。
計画期間	第 1 期マネジメント計画期間

（４）現地画像

図書館		施設内部 床材に亀裂あり	
雨侵入による床板の損傷あり		集会所（和室）	

（１）施設概要

施設名称	猪尻公民館	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	脇町大字猪尻字東分 111 番地 1	総延床面積（㎡）	188.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
猪尻公民館	188.00	S 造	昭和 45 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		外壁にひび割れあり	
外付け階段		雨樋に破損あり	

（１）施設概要

施設名称	拝原教育集会所	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	脇町字拝原 1498 番地 2	総延床面積（㎡）	203.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
拝原教育集会所	203.00	RC 造	昭和 54 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	維持管理のため、修繕等を実施しているが、施設全体が老朽化してきている。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		軒 塗膜に剥離あり	
集会室		料理実習室	

（１）施設概要

施設名称	岩倉教育集会所	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	脇町別所字高ムク 3512 番地 1	総延床面積（㎡）	180.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
岩倉教育集会所	180.00	RC 造	昭和 55 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	維持管理のため、修繕等を実施しているが、施設全体が老朽化してきている。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		屋上 防水材に劣化あり	
施設内部 壁にひび割れあり		集会室	

（１）施設概要

施設名称	旧長岡家住宅	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	脇町大字猪尻字西上野 34 番地	総延床面積（㎡）	78.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
旧長岡家住宅	78.00	木造	不明	不明

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、指定重要文化財としての適切な維持管理が必要であり、特に茅葺き屋根のため、定期的な茅の葺き替えが必要となる。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		施設内部	
施設内部		便所	

（１）施設概要

施設名称	三島教育集会所	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	穴吹町三島字三谷 382 番地	総延床面積（㎡）	134.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
三島教育集会所	134.00	木造	昭和 47 年度	旧

（３）基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化が著しく、耐震化等を実施していない状況である。
基本的な方針	施設の建て替え・複合化・集約化等の検討を行う。
基本的な考え方	施設の老朽化が著しいため、今後の施設のあり方を検討する。
計画期間	第 2 期マネジメント計画期間

（４）現地画像

施設全景		屋根 屋根材に劣化・一部破損あり	
集会室		調理実習室	

（１）施設概要

施設名称	谷口公民館	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	木屋平字谷口 35 番地 1	総延床面積（㎡）	439.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
谷口公民館	439.00	RC 造	昭和 57 年度	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	建設後 35 年が経過しており、施設に老朽化が見受けられるが、今後も災害時の指定避難場所として、定期的なメンテナンスが必要である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		外付け階段 塗膜に剥離あり	
集会室		調理実習室	

（１）施設概要

施設名称	三木家資料館	所属課	文化・スポーツ課
類型	社会教育系施設	種別	社会教育系施設
所在地	木屋平字貢 142 番地 2	総延床面積（㎡）	86.00

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積（㎡）	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
三木家資料館	86.00	木造	不明	不明

（３）基本的な方針等

管理上の課題	施設の清掃や周辺の除草等を地元に委託している。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	可能な限り長期間使用するため、施設に老朽化や劣化が確認されてから対応する事後保全ではなく、計画的な予防保全の考え方を導入し、今後適切な維持管理・修繕等を推進する。
計画期間	－

（４）現地画像

施設全景		軒天	
便所		外壁・生垣	